

EPSON

ソフトウェア・インストール・プログラム

取扱説明書

《ソフトウェア・インストレーション・プログラムの目的》

ソフトウェア・インストレーション・プログラムは、そのままではEPSON PCシリーズ上で起動しないソフトウェアを書き換え、起動するようにします。

《書き換え対象のソフトウェアで起こる現象》

「起動しない」とは、次のような現象を指します。これ以外の現象になる場合は、装置などの設定や操作方法などが間違っている、装置が故障している、などの原因が考えられます。コンピュータ本体および使用している装置やソフトウェアの説明書を見て、必要な処置をしてください。

(1) メモリチェックを繰り返すばかりで起動しない


ソフトウェアを起動するためにパソコンの電源を入れるか、リセットボタンを押すと、次のような状態になっていつまでたってもソフトウェアが起動しないものです。

- ①メモリチェックを行う。 RAM check : ***KB
- ②フロッピーディスクをアクセスする。
- ③MS-DOSのコピーライトメッセージを一瞬表示する。(読み取れない場合もあります。)
- ④再びメモリチェックを始める。これ以降①～③を繰り返す。

一太郎 Ver.3、Lotus 1-2-3 Rel.2.1J、新松など、MS-DOSを内蔵しているアプリケーションソフトや、日本電気(株)製のオペレーティングシステムなどがこれに当たります。

(2) プログラムを起動しようとするときリセットがかかってしまう

プログラムを起動するためのコマンドを入力してもプログラムが起動せずに、リセットをしたときと同じようにメモリチェックを始めるものです。

- ①プログラムを起動するコマンドを入力する。例: A>N88BASIC 
- ②フロッピーディスクをアクセスする。
- ③プログラムは起動せず、メモリチェックを始め RAM check : ***KB る。

日本電気(株)製のN88日本語BASIC (MS-DOS版) やMS-WINDOWSなどがこれに当たります。

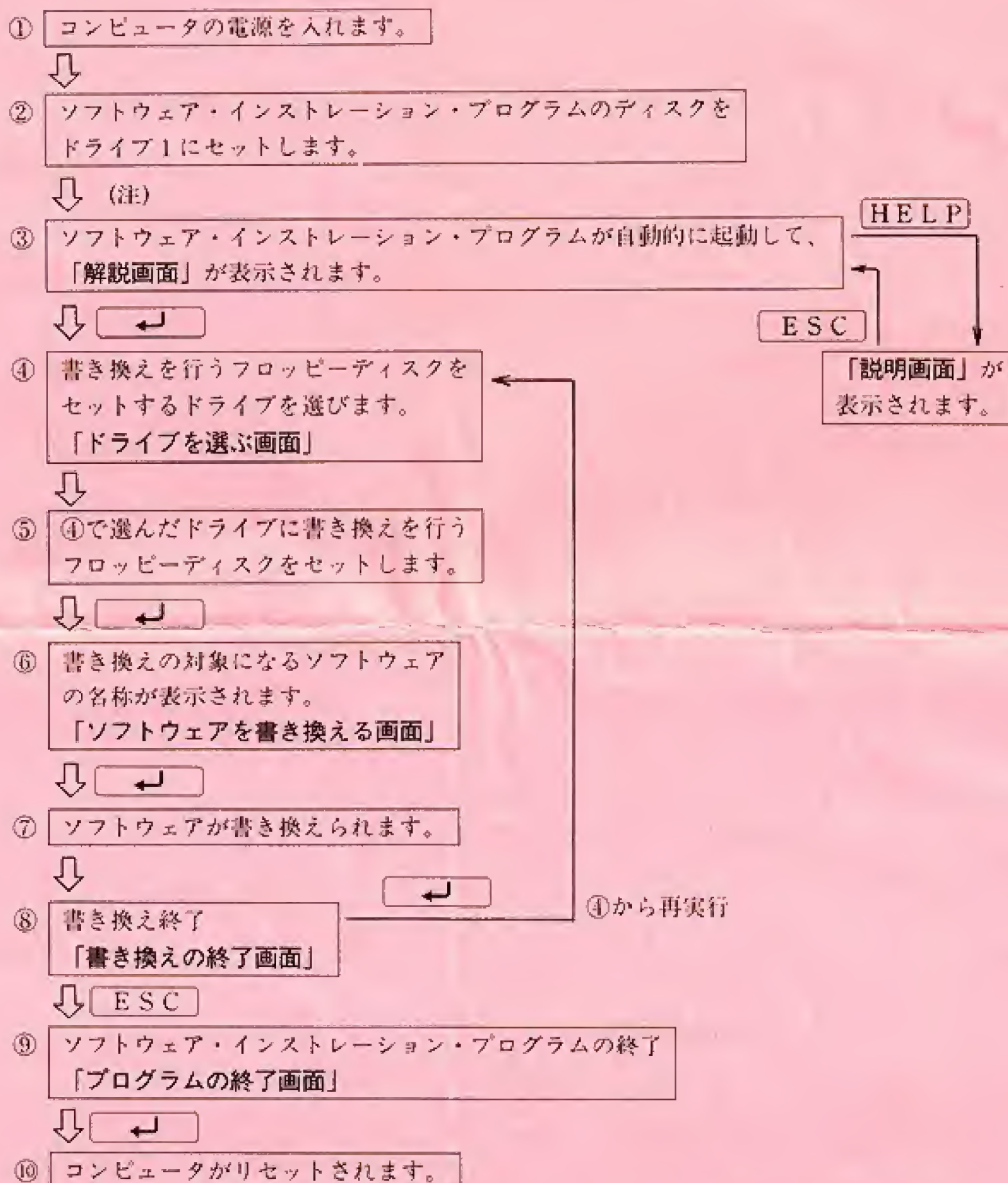
また、プログラムの実行中でもそのプログラムを呼び出すと、上のようにメモリチェックを始めるものもあります。

日本電気(株)製のファクシミリボード用ドライバなどがこれに当たります。


1. 添付品

- (1) ソフトウェア・インストール・プログラム (フロッピーディスク) … 1 枚
- (2) 取扱説明書 (本書) …… 1 部

2. 操作の流れ

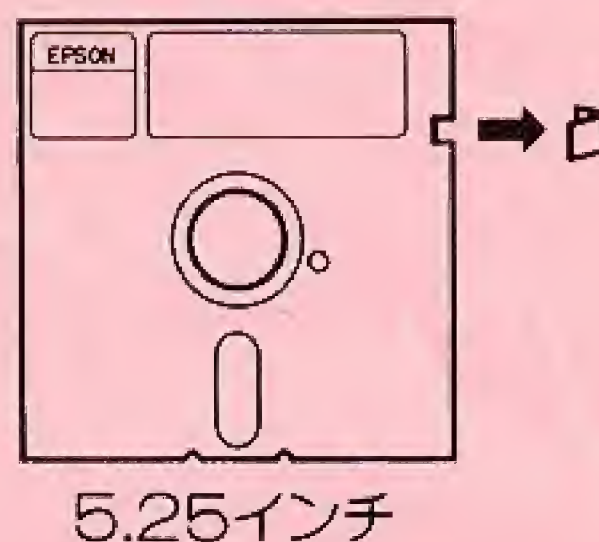
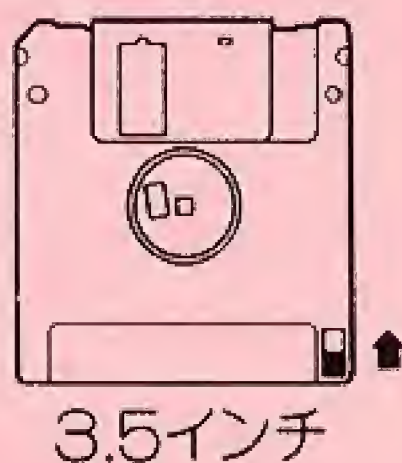


かぎカッコ「」内は、表示されている画面の名称です。

(注) ハードディスクを内蔵または接続したシステムでは画面に「User identifier?」と表示されます。この場合  を押すとソフトウェア・インストール・プログラムが起動します。

3. フロッピーディスクの準備

ソフトウェア・インストレーション・プログラムはソフトウェアの一部を書き換えます。フロッピーディスクがライトプロテクト（書き込み禁止）状態になっていると、ソフトウェアを書き換えられません。書き換えを行うフロッピーディスクは、ライトプロテクトを解除しておいてください。



注意

万一の事故に備えて、ソフトウェア・インストレーション・プログラムを実行する前にバックアップを取れるソフトウェアは必ずバックアップを取ってください。

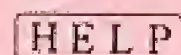
4. キー操作

ソフトウェア・インストレーション・プログラムの操作に使うキーは、画面の1番下に表示されます。操作に使うキーは次のとおりです。

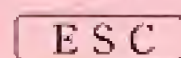
(1) 解説画面



ドライブを選ぶ画面(2)に移ります。



説明画面(6)を表示します。


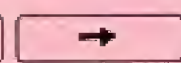

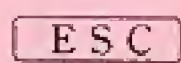


プログラムの終了画面(5)に移ります。

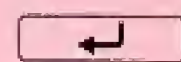
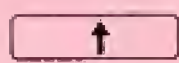

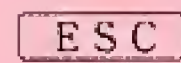
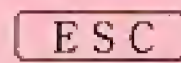
(2) ドライブを選ぶ画面



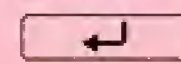
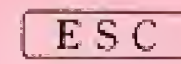
書き換えを行うフロッピーディスクがセットされているドライブのドライブ番号を選びます。

-   書き換えを行うフロッピーディスクがセットされているドライブを選びます。
-  選んだドライブにセットされているフロッピーディスクを調べ、書き換えの対象になるフロッピーディスクであればソフトウェアを書き換える画面(3)に移ります。
-  プログラムの終了画面(5)に移ります。


(3) ソフトウェアを書き換える画面

-  ソフトウェアの書き換えを始めます。書き換え処理が終わると、書き換えの終了画面(4)に移ります。
-   書き換えの対象になるソフトウェアが多く、1つの画面にすべてのソフトウェアを表示できない場合にだけ有効です。画面をスクロールして、現在表示されていないソフトウェアを表示します。
-  プログラムの終了画面(5)に移ります。
書き換え処理の最中に  を押すと、書き換え処理を中断します。書き換えをやり直すには、ドライブの選択から再実行します。

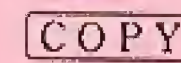

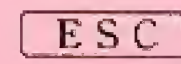
(4) 書き換えの終了画面

-  ドライブを選ぶ画面(2)に移ります。別のソフトウェアを書き換えることができます。
-  プログラムの終了画面(5)に移ります。

(5) プログラムの終了画面

-  コンピュータをリセットします。アプリケーションソフトなどのシステムディスクをセットしてください。

(6) 説明画面

-  書き換え対象になるソフトウェアの一覧を印刷します。
 を押す前に、プリンタの準備を整えてください。
-  解説画面(1)に戻ります。

これ以外のキー

次の説明画面が表示されます。ただし、最後の説明画面が表示されている場合は、解説画面(1)に戻ります。

ドライブにディスクがありません。ディスクをセットして下さい。

【画面】ドライブを選ぶ画面

【原因】指定したフロッピーディスクドライブにフロッピーディスクがセットされていません。

【対処】フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクドライブをセットして、もう一度実行してください。

ディスクが正しく読めません。他のディスクをセットして下さい。

【画面】ドライブを選ぶ画面

【原因】フロッピーディスクのデータを読み込めません。

【対処】フロッピーディスクの内容を確認して、正しいフロッピーディスクであればもう一度実行してみてください。

ディスクには書き換えるソフトウェアがありません。他のディスクをセットして下さい。

【画面】ドライブを選ぶ画面

【原因】書き換えの対象になるソフトウェアはありません。

書き込みができません。ライトプロテクトを解除して下さい。

【画面】ソフトウェアを書き換える画面

【原因】フロッピーディスクがライトプロテクト状態になっています。

【対処】フロッピーディスクのライトプロテクトを解除して、もう一度実行してください。

当該ファイルがありません。

【画面】ソフトウェアを書き換える画面

【原因】フロッピーディスクの内容を調べた後で、フロッピーディスクを入れ替えています。

【対処】元のフロッピーディスクをセットし直して、もう一度実行してください。

ドライブにディスクがありません。

【画面】ソフトウェアを書き換える画面

【原因】フロッピーディスクがセットされていません。

【対処】フロッピーディスクをセットして、もう一度実行してください。

ディスクが正しく読めません。

【画面】ソフトウェアを書き換える画面

【原因】フロッピーディスクのデータを読み込む際にエラーが起きました。

【対処】フロッピーディスクをセットし直して、もう一度実行してみてください。

ソフトウェアはすべて処理済みです。

【画面】ソフトウェアを書き換える画面

【原因】フロッピーディスク上のソフトウェアはすべて書き換え処理が終わっています。

操作により、書き換え処理を中断しました。

【画面】ソフトウェアを書き換える画面

【原因】書き換え処理中に **ESC** を押して、処理を中断しました。

6. 問い合わせ

このソフトウェア・インストレーション・プログラムを使って書き換えを行っても、ソフトウェアが起動しない場合は、エプソンPCインフォメーションセンターまでお問い合わせください。なお、エプソンPCインフォメーションセンターでは、お客様により正確な情報をご提供するために、次の点を確認させていただくことがあります。あらかじめメモなどをされておくようお願いいたします。

- ・ご使用になっている機種（PC-286V-STDなど）
- ・ご使用になっている機械の製造番号（本体後面の製造銘板に書かれている番号）
- ・ご使用になっているソフトウェアの製品名、製造会社名、バージョン、および購入年月日など
- ・お手持ちのソフトウェア・インストレーション・プログラムのバージョン（Ver）

（フロッピーディスクのラベルに書かれています。また、ソフトウェア・インストレーション・プログラム実行中は、画面の右上に表示されます。）

エプソンPCインフォメーションセンター

東京 (03) 377-3531

大阪 (06) 397-0915

人と情報の接点をつめる

EPSON